

＝ 町の水道のあゆみ ＝

《水道がひかれる前》

- いど水や沢の水さわを使っていた。
- 水のえい生問題えいせいが起きた。

《水道がひかれる》

- 町でかんい水道をひいた。(昭和46年)

《水道が広げられる》

- 町公民館敷地内の地下水こうみんかんしきちを使って水道を広げた。

(昭和54年)

《水がたくさん使われ、足りなくなってくる》

- トイレの水すいせん洗化などで生活けんこうのし方が変わったので、健康けんこう管理かんりセンター前の地下水をくみあげ、水道を広げた。

(平成4年)



下水のしまつ

水が使われると

せんざい・油・薬品などで水がよこれる

川をよごさないようにするにははどんなことをすればいいのかな。



町では下水道をつくる計画を立てているよ。

人々へのえいきょう

住みにくい町になり、人々のけんこうにも害がいがある

いやなにおいがしたり、はえやねずみがふえたりする

川や海、土がよごされる